杉森

杉並区立杉森中学校
学校だより 第３８６号
平成３０年３月１５日
平成２９年度　第１１号

避難訓練を大切に

校長　山内 清一

東日本大震災が発生して７年になります。以前学校だよりで触れましたが、３月１１日あの時間、私はふるさと青森に帰らなければならない用事があり新幹線に乗っていました。仙台駅を発車して間もなく、トンネルを通過しているときに地震が発生し、トンネルの中で真っ暗な新幹線に閉じ込められました。余震があり、家族との連絡も取れず生きた心地がしませんでした。忘れることのできない、忘れてはならない日です。

あの日を忘れないためにも、本校では、避難訓練の重要性を生徒に訴え、訓練を実施しています。２月には、朝学習の時間に避難訓練によって助かった岩手県の高校生の作文（青少年赤十字防災教育プログラムより）を紹介しました。その作文の抜粋を紹介します。

「しかし、私が小本（高校生の住んでいる所）での被災を通じて伝えたいと思うのは、土地の受けた被害の大きさに対して助かった命の多いことです。家や物より何より大事なものは一人一人の命であるというのは、この震災で身をもって感じた教訓であり、それを救ったのはこの土地でおじいちゃんおばあちゃんの代から伝わる長年の教えと、それに基づいた毎年の避難訓練でした。内陸の町に移り住んだ私は今もなお、大きめの地震が来るたびに荷物をまとめ高台へ避難する準備をしてしまいます。それはきっと今回の震災が無かったとしても習慣としてそうしていたでしょう。それくらい私達の身に染み付いているものなのです。災害はいつ誰に降り掛かるかわかりません。少し震災のタイミングがずれていれば、例えば私のおばあちゃんも施設にいる期間でなかったなら、避難の準備があんなにスムーズにはいかなかったはずですし、その一方で、もし、弟が水門の目の前を歩いている最中だったなら、弟の命はどうなっていたかわかりません。なにがどう影響するか分からない災害だからこそ過去の経験とそれをもとにした避難訓練がいかに命を守るのに大切かを学びました。これからは私たちがそれを伝えていく番なのです。

最後に、今回の震災では、避難生活の間様々な人に多くの支援をいただきました。身内はもちろん遠くの見知らぬ方からも本当に沢山の力を貰いました。本来ならこんな絶望はめったに無かったはずなのに、避難中もその後も、その絶望を吹き飛ばすほど大きな温もりをいただきました。支援してくださったみなさん、特に、二升石のおじいちゃんおばあちゃんたち。本当にありがとうございました。いつか恩返しができたらいいなと思います。つい最近まで私はあの日々のことを忘れようとしていました。忘れることが前へ進むことであるとそう思っていました。ですが今はそうは思いません。受けた悲しみの大きさは人それぞれですが、それをまっすぐに別の、次の世代へ受け継ぐことこそが私たちのふるさとを前に進めることだと今はそのように思うのです。小本がもっと元気になるようずっと願っています。どこへいこうとそれは変わりません。」

（岩手県立岩泉高等学校　三上　拓人）

私たちの住む東京は、過去に関東大震災を経験し、近い将来、首都直下地震の発生も予想されています。学校では、様々な状況に対応するための訓練や引き取り訓練、地域と連携した震災救援所訓練など、危険を回避する力や助け合う心を育み、防災・減災意識の向上を図るための取り組みを重ねています。生徒の皆さんには、あの日を忘れずに、避難訓練の大切さを意識し、まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域に貢献できる人になってもらいたいと思います。

～1月・2月・3月のアルバム ～

【２年スキー移動教室】
1/17（水）～1/20（土）
長野県菅平で３泊４日間のスキー教室を体験しました。スキー初心者も最終日には頂上から颯爽と滑ることができました。

【１年校外学習】 2/2（金）
班行動で、都内をめぐり、歴史や文化に触れました。班員で協力し、計画を立て、自主的に、協調し、行動する中で、各人が責任をもち、行動することができました。

【高円寺横断ウルトララリー】
3/3（土）６０名以上の杉森中ボランティアが、小学生低学年グループの安全確保に大活躍しました。「お兄ちゃーん」と駆け寄る小学生を抱きとめる微笑ましい姿もありました。

【３年生普通救命講習】
3/5（月）杉並消防署の協力でAEDの使用方法、人口呼吸の方法等の救命方法を学びました。もしもの時に誰かのために手伝えることの大切さを学びました。

表　彰

☆東京都読書感想文コンクール☆　佳作　２年　西村佑里子さん
☆杉並区読書感想文コンクール☆　入選　２年　谷 澄怜さん、　福島詩乃 さん
☆東京都公立学校美術展覧会☆
美術　３年　大沼由芽さん、和田侑奈さん、福士なみさん、浅井舞子さん、西村　彩美さん
　　２年　平野輝知くん、工藤なみさん、竹田　澪さん、山田美沙希さん
書写　２年　長田真優さん
☆東京都中学校書写研究会 第５７回書き初め紙上展☆
特選　１年　井上双葉さん
金賞　１年　永吉美月さん、三塚文佳さん、２年　長田真優さん、友野ゆり子さん、
　　３年　浅井舞子さん、園田美音さん、山本義博くん、東方瑞七海さん

４　月　の　予　定

６（金）始業式・着任式	１３（金）身体計測・保護者会	２３（月）生徒会朝礼
７（土）入学式	１７（火）全国学力調査（３年）	２５（水）小中合同研修会（午前授業）
９（月）朝礼、全体生活指導	１８（水）個人写真撮影	２６（木）内科検診（１年）
１０（火）生徒会入会式	１９（木）耳鼻科検診	２７（金）離任式
１１（水）部活動説明会	２１（土）学校公開・土曜授業	２９（日）昭和の日
杉教研（午前授業）	部活動保護者会	３０（月）振替休業日